



大阪医学統計学セミナー 第40回

Osaka Biostatistics Seminar

CLOSED

1月28日 (金)
17:30~19:30



場所：
オンライン開催
医学系研究科基礎研究棟L階
医学統計学研究室

参加ご希望の方は、前日までに下記問い合わせ先にメールにてお申込みください。

「乳児期の麻疹感染と 学童期の喘息罹患リスクの関連」

講演者：金子 文恵(大阪大学大学院医学系研究科 公衆衛生学)

概要：

小児喘息は、小児期の慢性疾患として最も頻度の高い疾患のひとつである。乳幼児期における、RSウイルスやライノウイルスなどのウイルス感染が、小児喘息の発症因子および増悪因子となることが報告されているが、必ずしも呼吸器症状を随伴しない麻疹感染が小児喘息に与える影響については、一致した結果が得られていない。

本研究では、乳幼児期の麻疹感染が学童期の喘息罹患リスクに与える影響について、日本の出生コホートを用いて検討した。

お問い合わせ：大阪大学大学院医学系研究科 医学統計学講座
E-Mail : office@biostat.med.osaka-u.ac.jp TEL : 06-6879-3301